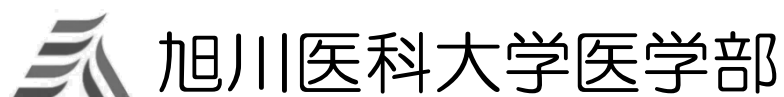


令和3年度学生募集要項(編入学)



【医学科】 第2年次編入学

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、本学試験の日程や実施方法・選抜方法が大幅に変更となる可能性があります。
変更があり次第、本学WEBサイトにて告知いたします。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

医師・看護職者としての適性ととも地域社会への関心を持ち、自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生

（具体的な学生像）

I. 『医師・看護職者としての適性』

- ① 病める人に限らず、他者を思いやる心を持つ学生
- ② 人命に限らず、全ての生命の尊厳を理解し、社会的規範・道徳に沿って、自らの行動を律することのできる学生
- ③ 他者を尊重し、良好な関係を築くことのできる社会的能力を持つ学生
- ④ 幅広い分野の教養を身につける努力をしている学生
- ⑤ 最新の知識や技術を身につけるため、学習し続ける学生

II. 『地域社会・国際社会への関心』

- ① 自らの居住地域及びその住民に対して愛着を持つ学生
- ② 広い地域（北海道や他の都府県、国、国際レベル）の事柄に対して関心を持つ学生
- ③ 医療に限らず、広く地域社会・国際社会一般の事象に対して関心を持つ学生

III. 『自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力』

- ① 新たな事象に対して、自ら持つ知識・技術を独創的な視点から論理的に応用し、自らにとって未知の問題点を抽出できる学生
- ② 未知の問題点を解決するために行動し、新たに学ぶことのできる学生
- ③ 豊富な知識量のみならず、他の領域への応用など、自らの持つ知識を国際的にも活用することのできる学生

【入学前に身につけて欲しい能力等】

医学科

1. 将来医師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「態度」「意欲・関心」）
医師として他の医療職者と協働し、多様な患者さんの診療に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
2. 学んだ知識や技能を論理的に応用して未知の事象を判断し、問題を見つけ解決する能力（「思考・判断」）
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、外国語を含む口頭・文章表現力
3. 新たな知識や技能を学び続け、身につける能力（「知識・技能」）
幅広い分野の最新の知識・技能を身につけるため、努力し続ける能力

看護学科

1. 将来看護師、保健師あるいは助産師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「姿勢・態度」「意欲・関心」）
看護師、保健師あるいは助産師として他の医療職者と協働し、多様な人々の看護に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
2. 学んだ知識や技能を論理的に応用して問題を見つけ解決する能力、及び自らの考えを適切に他者に伝える能力（「思考・判断」「表現」）
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、口頭・文章表現力
3. 新たな知識や技能を学び続け、身につける能力（「知識・技能」）
幅広い分野の最新の知識・技能を身につけるため、努力し続ける能力

高等学校等までの各教科において、医学・看護学を学ぶために必要な幅広い基礎学力と応用力、とりわけ以下の能力を身につけていることを望みます。

1. 国語については、良好な人間関係を形成するために、日本語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること
2. 地理歴史・公民については、一般社会において主体的に生きるために、良識ある公民として行動できること
3. 数学については、基礎的知識の理解と習得に加え、身の回りの事象を数学的に表現して考察するとともに数学的論拠に基づいて判断できること
4. 理科については、身の回りの事象を自らの知識に基づいて科学的に判断するために、広く自然科学全般について深く洞察できること
5. 英語については、国際社会の人々と良好な人間関係を形成するために、英語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること

本学のアドミッション・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づいて定めております。

本学の教育目標・教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、本学WEBサイト（裏表紙参照）又は大学案内を参照してください。

目次

1	趣旨・募集人員・入試日程・出願資格・選抜方法 …	1
2	出願方法 ……………	4
3	注意事項 ……………	4
4	合格発表 ……………	7
5	入学手続 ……………	7
6	入学料及び授業料 ……………	8
7	その他 ……………	8
8	試験会場 ……………	9

添付書類

- 1 志願票・写真票・受験票・検定料振込証明書台紙
- 2 自己推薦書
- 4 推薦書
- 6-1 国際医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書
- 6-2 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書
- 7 宛名票
- 8 振込依頼書

- I 入学願書等提出用封筒（角形2号）
- II 受験票送付用封筒（長形3号）

1 趣旨・募集人員・入試日程・出願資格・選抜方法

1. 趣旨

近年の医学・医療は、高度に専門化された知見を集積するだけでなく、多様な学問分野の知識を必要とする学際的傾向を強めており、広く関連分野の学問領域と連携・融合しつつあります。

このような学術的潮流に対応するため、本学では、医学以外の専門分野で学んだ知識を医学に生かすことができ、かつ、高い倫理観と確固たる目的意識を持った優秀な人材に対し、医学教育の門戸を開き、将来の医学研究、医学教育、医療の担い手の育成に取り組んでいます。

【国際医療人枠】

旭川医科大学は教育理念・目標に「教育、研究、医療活動を通じて国際社会の発展に寄与する医療人の育成」を掲げています。このコンセプトに沿って、本学ではグローバルな医師養成に力点を置く医学教育改革を進め、特に以下に示す能力を持つ人材育成に取り組んでいます。

このため、将来、旭川医科大学をグローバルに発展させるために、志を高く持ち障害に亘って学修を続け、国際医療に貢献する強い意欲のある学生に入学してもらいたいと考えております。

1. 世界水準の医療を実践するために、国際的視野にたつて、絶えず最新・最良の知識や技術を修得しつつ、臨床医として患者を診療・ケアできる能力
2. 最先端の医療や医学研究を国際的にリードするために、現状の医療・医学の問題点を抽出し、これを研究解決し、その成果を国際的に発信していく能力
3. 世界の各地における地域医療の問題を抽出し、その解決のために医療のみならず保健・福祉を含めた地域医療を向上させる能力

【地域枠】

北海道には医師が不足している地域が多く存在し、本学卒業生が道内に残って活躍することが道民から強く求められています。そこで、北海道の地域医療に関心を持ち、医師としての適性ととも、より本学のアドミッション・ポリシー（入学受入れ方針）に沿った北海道出身の学生に入学してもらいたいと考えています。

このため、北海道の地域医療を理解し、将来北海道の医療に貢献する強い意志のある者を選抜することとし、意欲、能力、適性、将来性の視点から選抜を実施します。

2. 募集人員

(名)

学科	入学人員	募集人員	
		国際医療人枠	地域枠
医学科	10	5	5

※各募集枠いずれかにおいて合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は入学定員内で調整します。

3. 入試日程

- ・出願は、郵送でのみ受け付けています。
- ・出願期間の最終日は、書類必着日を表し、当該日の17:00までです。
- ・合格者には速達郵便で「合格通知書」を送付するとともに、合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

●医学科第2年次編入学

	出願期間	試験日	合格発表日時
第1次選抜	令和2年7月31日(金)～令和2年8月6日(木)	令和2年8月29日(土)	令和2年 9月 9日(水) 10:00
第2次選抜	_____	令和2年9月26日(土)	令和2年10月 8日(木) 10:00

※新型コロナウイルスの感染状況により、本学試験の日程や実施方法・選抜方法が大幅に変更となる可能性があります。変更があり次第、本学WEBサイトにて告知いたします。

4. 出願資格及び要件

- (1) 大学を卒業した者又は令和3年3月31日までに卒業見込みの者
ただし、医学部医学科の卒業生及び在学者を除く。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者又は令和3年3月31日までに授与見込みの者
- (3) 大学院修士課程又は博士課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者
ただし、医学部医学科の卒業生及び在学者を除く。
- (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者
- (7) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和3年3月31日までに学位授与見込みの者
- (8) 国際医療人枠に志願できる者は、上記(1)～(7)のいずれかに該当し、「国際医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書（添付書類[6-1]）」の提出ができる者
- (9) 地域枠に志願できる者は、上記(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、次の①、②の全ての要件を満たす者
 - ① 北海道に所在する高等学校又は大学の卒業生で、将来、北海道の地域医療に貢献する強い意欲のある者
 - ② 「地域医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書（添付書類[6-2]）」の提出ができる者※出願資格(7)で出願しようとする者は、出願期間の10日前までに本学入試課まで提出書類について照会願います。

5. 入学者選抜方法

(1) 第1次選抜

学力試験（生命科学、英語）の合計点で判定し、国際医療人枠及び地域枠それぞれ募集人員の3倍程度を第1次選抜合格者とします。ただし、合計点が受験者全員の平均点未満の者は合格対象者としません。

●配点

生命科学	英語	合計点
300	100	400

※合格者の最下位に同点者が複数人いる場合は、同点者全員を第1次選抜合格者とします。

※「生命科学」の出題内容は、大学教養課程修了程度の内容に加え、令和2年度本学医学科第1年次までに開講されている科目（本学の医学教育カリキュラムの概要については、<http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=campus+finishing>参照）の基本的内容を含むものとする。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して面接試験を実施し、面接試験の評価点及び第1次選抜の学力試験の成績を総合的に審査し、判定します。なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格となる場合があります。

●評価項目

試験科目	評価項目
個人面接	論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う

●配点

面接評価点
100

●同点者の順位決定基準

国際医療人枠及び地域枠の各合格枠における合格対象者の末位に同点者がいる場合は、面接評価点の高い順とし、なお同順位の場合は「生命科学」の成績の高い順とします。

●成績証明書等の扱い

成績証明書・推薦書・自己推薦書・英語能力テストの成績証明（TOEFL-iBT、TOEFL-PBT又はTOEIC）は、面接の際の参考資料とします。

6. 試験日・試験時間

	試験日	科目等	時間
第1次選抜	令和2年8月29日（土）	集合時間	9：00まで
		諸注意	9：15～9：30（15分）
		生命科学	9：30～11：30（120分）
		英語	13：00～14：30（90分）
第2次選抜	令和2年9月26日（土）	集合時間	9：00まで
		諸注意	9：30～9：45（15分）
		個人面接	9：45～

2 出願方法

1. 出願書類

出願		注意事項	確認
1. 志願票	添付書類：ⅠA票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの）	
2. 写真票	添付書類：ⅠB票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの）	
3. 受験票	添付書類：ⅠC票	入学願書受付後に、受験番号を記入して本人宛に送付します。	
4. 入学検定料振込証明書台紙	添付書類：ⅠD票	志願者氏名を記入し、検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。	
5. 自己推薦書	添付書類：Ⅱ	この要項に添付の所定の用紙「自己推薦書」を使用して、提出してください。国際医療又は地域医療への貢献に関する内容とします。	
6. 推薦書	添付書類：Ⅲ	大学又は大学院の指導教員（指導教員に依頼できない場合は、志願者の人格、性行、研究意欲などを熟知している教員等）による志願者の人物評価を含めた推薦書（作成者が厳封したもの）を提出してください。国際医療又は地域医療への貢献に関する内容とします。 なお、この要項に添付の「推薦書記入要項」を参照のうえ、所定の用紙「推薦書」とともに推薦者に依頼してください	
7. 成績証明書		出身大学（学部）長が作成し、厳封したものとします。 大学院在学中又は修了者は、大学の成績証明書の他に大学院の成績証明書（当該研究科の長が作成し、厳封したもの）も併せて提出してください。 なお、令和3年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者は、出願時点での成績証明書とします。 また、出願資格(2)による出願者の成績証明書については、学位申請時に提出した成績証明書と同様のものを提出してください。	
8. 卒業（見込み）証明書		出身大学（学部）長が作成したものとします。 大学院在学中又は修了者は、大学の卒業証明書の他に大学院在学、修了見込み又は修了証明書（当該研究科の長が作成したもの）も併せて提出してください。 なお、令和3年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者は、卒業（修了）見込み証明書とします。 また、出願資格(2)による出願者については、学位授与証明書を提出してください。 外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者は、小学校（初等教育）から出願時までの学歴を添付（様式任意）してください。	
9. 学位授与（見込）証明書及び認証評価を受けたことを証明する書類		出願資格(7)に該当する者は、出身大学（学部）の長が作成した学位授与（見込）証明書及び出身大学が教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたことを証明する書類を提出してください。	
10. 英語能力テストの成績証明		平成30年8月2日から出願までに受験したTOEFL-iBT、TOEFL-PBT又はTOEICのいずれかの公式スコアレポート（認定証）*の原本を提出してください。	
11. 高等学校等卒業証明書		地域枠志願者のみ提出してください。出身高等学校等の長が作成したものとします。ただし、北海道に所在する大学を卒業した者は提出する必要はありません。	
12. 卒後臨床研修確約・確認書	添付書類：Ⅵ	志願する募集枠により添付書類は相違します。	
13. 受験票送付用封筒	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号を記入し、指定された箇所に534円分の切手を3枚程度で、過不足なく貼ってください。	
14. 宛名票	添付書類：Ⅶ	氏名、住所、郵便番号を記入してください。	

※出願期間内に原本が提出できるものに限ります。また、新型コロナウイルス感染症流行の影響等により、定められた期間内に英語能力テストを受験できなかった者は、その旨を記した書面（任意様式）を代わりに提出してください。

2. 出願手続

- 入学検定料 30,000円（銀行振込）
 - ・最寄の金融機関の窓口にて、添付の「振込依頼書」（添付書類：Ⅷ）により納付してください。必ず検定料収納印を受けてください。
 - 株式会社ゆうちょ銀行及びATM（現金自動預払機）の利用はできません。
 - ・入学検定料の納入期間は、出願期間と同じです。
 - ・既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- 出願方法 出願書類は本学所定の入学願書等提出用封筒（添付書類：Ⅰ）に一括して入れ、出願期間内必着で、必ず「速達・簡易書留」扱いで本学に提出してください。なお、簡易書留でない場合は受理できません。
- 出願書類提出先 〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学入試課
- 受験票 試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は、至急本学入試課まで連絡してください。

3

注意事項

1. 出願について

●書類関係（全般）

- 各提出書類の記載内容に相違がないよう、十分に注意・確認をしてください。
- 出願書類に不備がある場合は、受け付けできないことがあります。
- 太線内の各項目を、黒のボールペンか黒インクを使用して、楷書で丁寧に記入してください。
なお、※印の欄は記入しないでください。
- 一旦受理した書類は、いかなる理由があっても返却できません。
ただし、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT又はTOEICのいずれかの公式スコアレポート（認定証）の原本は、受験票送付時に返却します。
- 出願書類は本学所定の入学願書等提出用封筒に一括して入れ、出願期間内に本学へ必着するよう提出してください。
- 志願票、写真票に貼付する写真（縦4cm×横3cm、正面向き、上半身、脱帽のもの）は、出願日前3か月以内に撮影のものをを用い、裏面に氏名を明記したうえで指定欄に貼付してください。
- 氏名、生年月日は、戸籍上のもを記入してください。
- 改姓（名）等により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓（名）をした日付と新旧姓（名）を、志願者本人が記した書面（様式任意）を添付してください。
- 訂正する場合は、二重線で消し、余白部分に正しく記入してください。訂正印は必要ありません。
- 記入事項は、省略しないで正確に記入してください。
- 出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合、その他不正の事実が認められた場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

●書類関係（志願票）

- 本人の連絡先欄の住所は、出願後の照会に必要なため、変更があった場合は直ちに申し出てください。
- 履歴事項の年月は和暦で記入し、学歴・職歴については、予備校・自宅学習・家事手伝い等も含め、空白期間のないように記入してください。

2. 受験について

●試験場及び試験室への入室時間

- 試験当日は、第1次、第2次選抜ともに午前8時15分から試験場内に入ることができます。
- 第1次選抜時は、学力試験開始後30分以上遅刻した場合は、原則として受験できません。
第2次選抜時は、集合時間までに入室していない場合は、原則として受験できません。
- 入室時間になるまで、受験者控室又は指示された場所で待機してもらう場合がありますので、案内掲示等に従ってください。

●昼食

- 試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。昼食は各自持参してください。

●持物

- 試験当日は、受験票を必ず持参してください。受験票裏面には、「受験者心得」が記載されているので、よく読んでおいてください。
- 受験票を紛失または忘れた場合は、試験室へ入室する前に、係員へ申し出てください。
- 試験当日は筆記用具を持参してください。上履きは必要ありません。

●試験に関する注意事項

- 試験場内の見取図及び受験上の注意等は、以下のとおり掲示しますので、当日試験場内に入るまでに確認してください。なお、各日程とも試験当日以外の試験場内への立ち入りは禁止します。
第1次選抜 令和2年 8月28日（金） 午後1時から本学講義実習棟学生玄関前に掲示
第2次選抜 令和2年 9月25日（金） 午後1時から本学看護学科棟正面玄関前に掲示
- 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末及び音楽プレーヤー等のすべての電子機器は、試験場に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。これらの電子機器を係員の許可無く試験場内で使用することはできません（昼休みも含む）。また、使用した場合や鳴動した場合は不正行為となることがありますので、十分に注意してください。
- 試験中は、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの）、受験票及びその他本学が指定したものを机上に置くことはできません。
- 受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。

- ・第1次選抜で実施する学力試験（生命科学・英語）及び第2次選抜で実施する面接の1科目でも受験しなかった場合は合格候補者とならず、また、それ以降の科目等の受験も認めません。
- ・学力試験途中の退室は認めません。また、試験終了後も、答案等の確認が完了し、監督者の指示があるまでは帰宅できません。帰路の公共交通機関等の利用計画は、余裕をもって立ててください。
- ・本学は敷地内全面禁煙となっており、喫煙はできません。
- ・宿泊施設については本学では斡旋しておりませんので、最寄りの旅行代理店等にお問い合わせください。
- ・災害、感染症の拡大等、不測の事態が発生した場合は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、本学WEBサイト（裏表紙の問合せ先参照）に、情報を随時掲載して連絡しますので、あらかじめご承知おき願います。
- ・志願者が、学校保健安全法で出席の停止が定められている学校感染症（第一種：新型コロナウイルス、第二種：麻疹、風疹、インフルエンザなど）に罹患し治癒していない場合、入学試験の受験はできませんので、ご注意ください。なお、追試験等の特別措置は予定しておりません。

3. 受験に際し、特別な配慮を希望する方へ

疾病・負傷や身体障がいのために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別な配慮を希望する方は、出願期間開始日の2週間前までに、申請書（様式任意）に医師の診断書等を添付して申し出てください。申し出内容を確認のうえ、試験の公平性を確保できる範囲で配慮可能な方法を検討します。

また、入学後の学習や学生生活などについては通年で相談に応じています。

【申請書の内容例】

- (1) 病気・負傷や障がい等の種類・程度
- (2) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (3) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (4) 高等学校等でとられていた特別措置
- (5) 日常生活の状況

4. 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報は「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「旭川医科大学個人情報管理規程」に基づき、次のとおり、個人情報の保護に万全を期しています。

また、入学試験にかかる出願書類等及び入学に必要な関係書類が、志願者から提出された時点で、以下の内容について志願者本人から同意を得たものとみなします。

- (1) 入学志願者から得られた出願書類等に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等諸業務、入学者選抜方法にかかる調査・研究及びこれらに関連する業務を行うために利用します。
- (2) (1)の個人情報のうち入学手続を完了した者の情報を、本学学生会及び同窓会等からの連絡に使用します。また、「卒業臨床研修確約・確認書」については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。

5. 入学試験個人成績等の開示について

受験生本人からの申請に限り開示します。なお、申請に際しては、本学が実施する入学試験の受験票が必要となりますので、紛失しないよう、大切に保管してください。

- (1) 申請受付開始は試験実施翌年度の4月です。詳細は本学WEBサイトで案内いたします。
- (2) 本学WEBサイトの案内に従い、ダウンロードした申請書に記載して、必ず郵送で申請してください。

【入試成績の開示請求について】

http://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/contents/result_disclosure.php

6. 試験実施に関する情報及び問合せ先

試験実施に関する情報は、試験前日又は当日に本学WEBサイト（裏表紙記載のお問合せ先参照）で公開しますので、必ず確認してください。

4 合格発表

- (1) 第1次選抜合格者には速達郵便で「第1次選抜合格通知書」を送付し、第1次選抜合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
- (2) 合格者には速達郵便で「合格通知書」を送付するとともに、合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
なお、合格者には入学手続に関する書類一式も併せて送付します。
- (3) 判定結果について、電話等による問い合わせには一切お答えできません。
- (4) 合格者の入学辞退等により募集人員に欠員が生じた場合は、募集枠ごとに追加合格を行います。それでも各募集枠いずれかにおいて合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は入学定員内で調整します。
 - ・通知方法
追加合格者には、志願票に記載の本人の連絡先へ電話により連絡しますので、本人が不在の場合は所在を明らかにしておいてください。
 - ・通知期日
令和2年10月16日（金）午前9時～

5 入学手続

1. 入学手続

- (1) 合格者は、(2)の入学手続期間内に、(3)記載の入学料を納付し、入学手続に必要な書類を提出し、入学手続を完了してください。入学手続期間内に手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものととして取扱います。
- (2) 入学手続期間
 - ・持参の場合
令和2年10月9日（金）～令和2年10月15日（木） 午前9時～午後5時
※10月10日（土）及び10月11日（日）は持参による受け付けはできません。
 - ・郵送の場合
令和2年10月15日（木） 午後5時まで（必着）
※追加合格者の入学手続期間については、該当者に別途お知らせいたします。
- (3) 入学手続に必要な書類等
 - ・入学料の納付
 - ・受験票
- (4) 他大学に在籍している場合の入学手続に際しての留意事項
 - ・本学入学の際、同時に他の大学にも在籍することは、少なくとも本学の修学目的は達成できないと判断されますので、入学時には「退学証明書」の提出が必要です。入学前までに在籍中の大学で退学の手続を完了してください。退学証明書の提出時期や詳細については、本学入試課までにお問い合わせください。

2. 入学辞退

入学手続完了後、特別の事情が生じ入学を辞退する場合は、「入学辞退願」（様式任意）にその理由を付して、早急に本学学長に願い出てください。この願い出により、相当な理由があると本学学長が認めた場合には、入学辞退を許可することがあります。

また、入学料の免除又は徴収猶予の申請をした者が、本学の入学手続完了後に入学辞退をする場合、入学料の免除又は徴収猶予の申請についても辞退となりますので、直ちに入学料を納付する必要があります。

なお、納付した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還できません。

6 入学料及び授業料

1. 学生納付金

- (1) 入学料（予定額） 282,000円
- (2) 授業料（予定額） 267,900円（前期分） 535,800円（年額）
 - ・上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
 - ・授業料の納付の時期については、前期は4月、後期は10月です。ただし、入学日を含む期は、さらに1か月後になります。なお、希望により前期分の納付の際に、後期分も併せて納付することができます。
 - ・入学料及び授業料の納付方法については、合格者に別途通知します。
 - ・入学料及び授業料には免除及び徴収猶予等の制度があり、これに関する手続等については、合格者に別途通知します。
 - ・既納の入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

7 その他

1. 既修得単位の認定

大学等において修得した授業科目の単位は、その授業科目が本学の授業科目に相当すると認められた場合は、本学の授業科目を履修したものととして認定されます（<http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=campus+finishing> 参照）。

2. 修業年限及び卒業の要件等

2年次編入学生の修業年限は5年とし、在学期間は10年を超えることはできません。

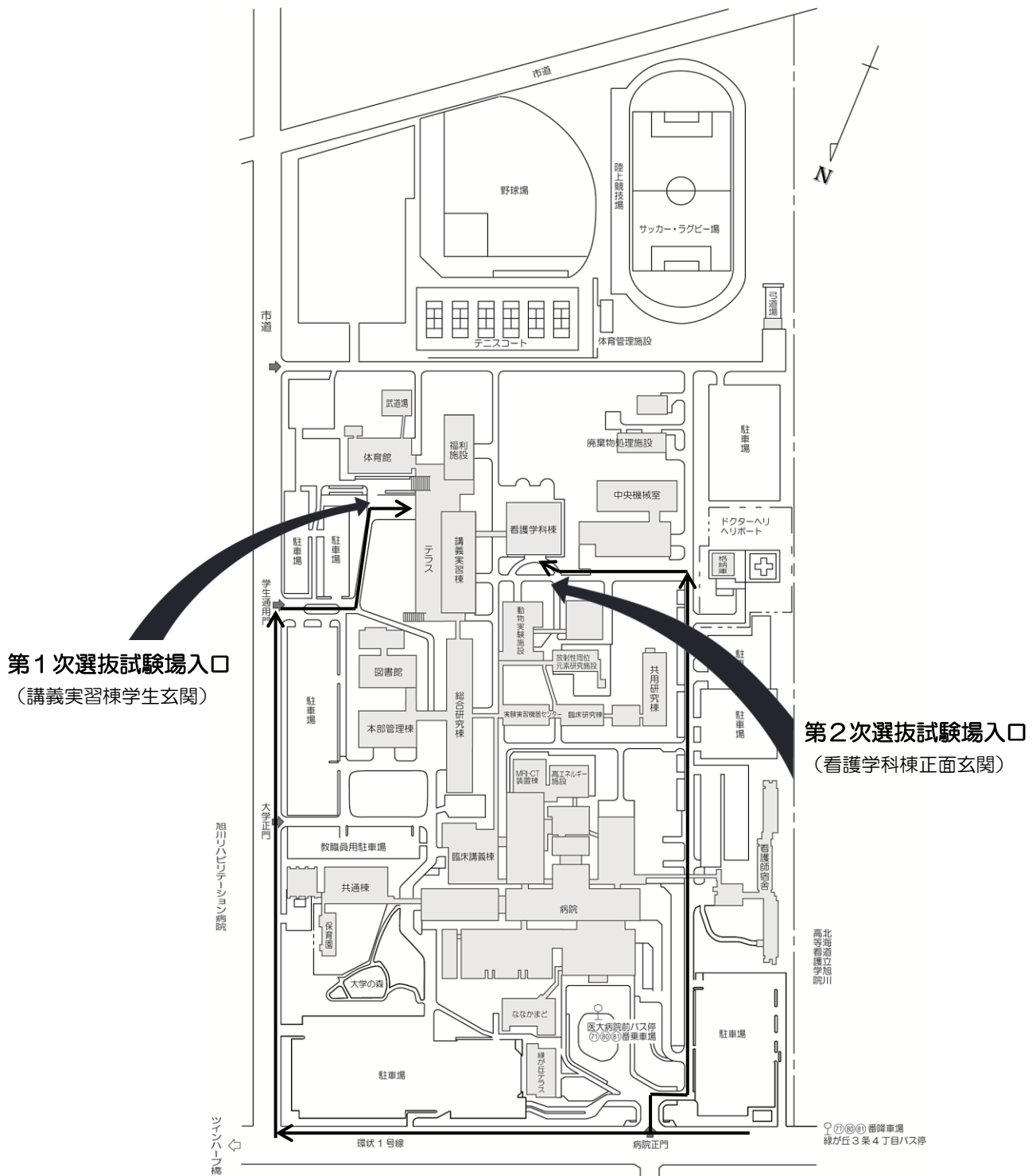
卒業の要件は、5年以上在学し、入学時に認定された既修得単位と合わせて本学所定の単位を修得することが必要です（<http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=campus+finishing>参照）。

3. 国際医療人枠についての留意点

- (1) 外部英語試験の受験
在学中、年1回の受験を義務づけており、その受験料を助成します。
- (2) 語学研修、海外留学等
在学中の1か月～2か月、海外留学等を義務づけており、その費用の一部を助成します。
- (3) 米国で受験するUSMLEのSTEP2～STEP3受験の資金を貸与します。
なお、米国医師国家試験に合格した場合の貸与資金の免除も検討しています。

上記、(1)外部英語試験の受験料及び(2)語学研修、海外留学等の費用助成は、在籍中5年間で1人当たり最大50万円。

8 試験会場



- 【注意事項】
- (1) 受験者は試験当日以外、建物の中は立入禁止となります。受験者は必ず「試験場入口」から入場してください。
 - (2) 矢印(←)は、試験場入口までの徒歩による順路です。病院の入口等から入場した場合、迷う可能性がありますので、必ず上記順路で入場してください。
 - (3) 試験場入口の駐車場は、教職員駐車場となりますので、自家用車で来場される場合は本学病院駐車場をご利用ください。
なお、30分まで無料ですが、30分を超え1時間まで200円、それ以降1時間毎に100円の利用料金がかかります。
 - (4) 本学までのアクセスについては、本学WEBサイトでご確認ください。

1 A票

令和3年度 旭川医科大学医学部 医学科第2年次編入学志願票

受験番号

※記入しないでください。

写真貼付欄
(以下の写真を
貼り付けること)

- ・出願以前3か月以内に撮影したもの
- ・正面向き、上半身、脱帽のもの
- ・裏面に氏名を明記したもの
- ・縦4cm×横3cm

志願枠

国際医療人枠 ・ 地域枠

※志願する枠に○をつけてください

フリガナ		性別
氏名		男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日	
現住所	〒 都・道・府・県	
電話番号	() —	
携帯電話	() —	

出願資格	大学	学部	学科
	昭和・平成・令和 年 月	卒業・卒業見込	
	大学大学院	研究科	課程
	昭和・平成・令和 年 月	修了・修了見込	
	※地域枠志願者のみ記入してください。		
	昭和・平成 年 月		高等学校 卒業 学 校

※和暦で記入してください。

※裏面も記入してください。

※記入に際しては、募集要項4ページの「1.出願について」を参照して正確に記入してください。

入学志願者履歴事項

年月	履歴		
昭和 平成 令和 年 月		高等学校 学校 その他 ()	卒業 認定(検定)合格 その他 ()

以下、和暦で記入してください。

年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	現在に至る

【注意事項】

1. 高等学校卒業以降、現在に至るまですべての履歴について記入してください。
(自宅又は予備校学習なども必ず記入して空白期間をつくらないでください)
2. 上記事項が守られていない場合は、出願書類を受理しないことがあります。

1 B票

令和3年度 旭川医科大学医学部
医学科第2年次編入学写真票

受験番号	※記入しないでください。		
志願枠	国際医療人枠	・	地域枠
フリガナ			性別
氏名			
生年月日	昭和・平成	年	月 日
出願資格	大 学		
	年	月	卒業見込・卒業
	大学大学院		
	年	月	修了見込・修了

写真貼付欄

志願票の写真と
同じものを
貼ってください。
縦4cm×横3cm

切り離さないでください。

1 C票

令和3年度 旭川医科大学医学部
医学科第2年次編入学受験票

受験番号	※記入しないでください。		
志願枠	国際医療人枠	・	地域枠
フリガナ			性別
氏名			
生年月日	昭和・平成	年	月 日

入学試験時間割

第1次選抜

試験日	教科等	時間
8月29日 (土)	受験者入室	9:00まで
	諸注意	9:15～9:30 (15分)
	生命科学	9:30～11:30 (120分)
	英語	13:00～14:30 (90分)

第2次選抜

9月26日 (土)	受験者入室	9:00まで
	諸注意	9:30～9:45 (15分)
	面接	9:45～

1 D票

令和3年度 旭川医科大学医学部
医学科第2年次編入学
検定料振込証明書台紙

受験番号	※記入しないでください。
カナ氏名	

検定料振込証明書貼付欄

ここに入学検定料振込証明書
を貼ってください。

※収納印が押されていない場合は
受理できないので注意してください。

受 験 者 心 得

1. この受験票を携帯しない者は、試験場内に入ることができません。
2. 試験当日は、午前8時15分から試験場内に入ることができます。午前9時までには試験室又は控室に入室してください。
3. 試験時間中は、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式を除く)、時計(計時機能だけのもの)、受験票及びその他本学が指定したものの以外を机の上に置くことはできません。
4. 受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。
5. 第1次選抜で実施する学力試験(生命科学・英語)及び第2次選抜で実施する面接の1科目等でも受験しなかった場合は合格候補者とならず、また、それ以降の科目等の受験も認めません。
6. 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末及び音楽プレーヤー等のすべての電子機器は、試験場内に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。これらの電子機器を係員の許可無く試験場内で使用することはできません(昼休み中も含む)。また、使用した場合や鳴動した場合は不正行為となることがありますので、十分に注意してください。
7. 学力試験途中の退室は認めません。
8. 試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。昼食は各自持参してください。
9. この受験票は入学手続及び入試成績(個人情報)の開示の際にも必要となりますので、紛失しないよう注意してください。

推薦書記入要項

- ※ 志願者は、推薦書様式に本要項を添付して推薦者に依頼してください。
 - ※ 推薦者は、大学又は大学院の指導教員（指導教員に依頼できない場合は、志願者の人格、性行、研究意欲などを熟知している教員等）としてください。
やむを得ない事情で大学の教員等が推薦できない場合は、職場の上司等志願者を客観的に評価できる人物としてください。
1. 黒のボールペン又はインクを使用し、省略しないで正確に記入してください。
パソコン等で作成したものを貼付又は直接プリントしてもかまいません。
 2. 表面、裏面のいずれの事項にも漏れなく記入してください。
 3. 内容について問い合わせることがありますので、推薦者の電話番号は必ず記入してください。
 4. 志願枠が「国際医療人枠」・「地域枠」のいずれかを確認してください。
志願者に対して以下のことを確認し、「 確認した」のチェック欄（）にチェックしてください。
（確認事項）
 - 国際医療人枠
「国際医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書」の内容をよく理解し、将来、旭川医科大学の国際医療に貢献する強い意欲を持っているか。
 - 地域枠
「地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書」の内容をよく理解し、将来、旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する強い意欲を持っているか。
 5. 「推薦する理由」欄は、推薦する根拠となった事由と医学を学ぶ能力と適性があると認められる理由を具体的に記入してください。なお、国際医療又は地域医療への貢献に関する内容としてください。
 6. 推薦者が厳封した後に志願者本人に渡してください。

3. 人格・素行

4. 学業・研究の状況など

その他

令和3年度旭川医科大学医学部医学科第2年次編入学試験 国際医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書

旭川医科大学長 殿

私は旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約します。

旭川医科大学に入学したのちは、国際医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学の国際医療に貢献する。

令和 年 月 日

志願者

住所

氏名（自筆）㊟

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

旭川医科大学長 殿

私は志願者_____が旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約したことを確認しました。

旭川医科大学に入学したのちは、国際医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学の国際医療に貢献する。

令和 年 月 日

保証人等

住所

氏名（自筆）㊟

※留意事項

- (1) 旭川医科大学が指定する病院は原則として旭川医科大学病院とし、医師臨床研修マッチング協議会のマッチング後、研修指定病院から発行される通知書の写を大学に提出するものとします。
- (2) 本用紙に記載の個人情報については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。
- (3) 初期臨床研修、後期臨床研修は、それぞれ本学の卒後臨床研修センター、専門医育成・管理センターのプログラムを受けるものとします。

令和3年度旭川医科大学医学部医学科第2年次編入学試験 地域医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書

旭川医科大学長 殿

私は旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約します。

旭川医科大学に入学したのちは、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する。

令和 年 月 日

志願者 住所 _____
氏名（自筆） _____ ㊞
生年月日 昭和・平成 年 月 日生

旭川医科大学長 殿

私は志願者 _____ が旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約したことを確認しました。

旭川医科大学に入学したのちは、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する。

令和 年 月 日

保証人等 住所 _____
氏名（自筆） _____ ㊞

※留意事項

- 旭川医科大学が指定する病院は原則として旭川医科大学病院とし、医師臨床研修マッチング協議会のマッチング後、研修指定病院から発行される通知書の写を大学に提出するものとします。
- 本用紙に記載の個人情報については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。
- 初期臨床研修、後期臨床研修は、それぞれ本学の卒業臨床研修センター、専門医育成・管理センターのプログラムを受けるものとします。

お問合せ先

旭川医科大学教務部入試課入学試験係
〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
TEL : 0166-68-2214 (直通) (平日9:00~17:00)



【本学WEBサイト】 <http://www.asahikawa-med.ac.jp/>
【本学大学案内】 <http://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/>